

## SparPlaza 2025 参加募集(2)

Rev.1 2025-10-13

10月28,29,30に開催する 第21回 SparPlaza 2025 参加募集 追記・更新です。

とくに **ダブルキャンペーン**

### 1. 開催のねらい

- 1) メインテーマ : 災害防止、安心・安全への3D活用  
情報収集だけでなく、情報発信、人脈ネットワーク形成の場に注力
- 2) ポスター、タイムチャート(プログラム)、会場配置図(FloorPlan) 次ページ以降掲載
- 3) 出展概要(スポンサー) <https://www.sparj.com/Plaza2025/sponsors.pdf> 追加更新中
- 4) 発表者概要 <https://www.sparj.com/Plaza2025/speakers.pdf> 追加更新中

### 2. 会議参加募集( 展示参加含む ) 参加費 ￥10,000

- ①氏名、②会社名(団体名)、③組織名(略称可)、④メールアドレス、
  - ⑤支払い方法 振込 or 当日現金。領収書用意します。混雑をさけるため、振込を・・
  - ⑥S 番号(SparNews 読者の場合)を振込者名に、通帳に表示されるので助かります。
- “Plaza2025 会議登録”として 河村 [までメール koji@sparj.com](mailto:koji@sparj.com)  
(註)後述**ダブルキャンペーン** 参加と手続きの場合、減額されます。

振込口座

みずほ銀行 大和支店 (店番号 385)

普通口座 2451350 2451350

名義 ド) スーパーポイントリサーチ

振込確認後、会議参加証をメールにてお送りします。

### 3. 展示参加募集 参加費 無料

全員名札を付けていただきますので、事前登録ください。

“Plaza2025 展示登録”として 上記①②③④⑥をメール

展示参加証をメールにてお送りし、名札を用意しておきます。

## 4. 展示室に「提案ブース」

情報発信の場 新しい人のつながりに利用。 利用無料

展示ブースの一部を使い、おひとり 10～20 分の一緒に意見交換できないか、働きかけを行っていただきます。 数人の賛同者が集まれば、その後の Plaza 活動のひとつとして、とりあげていきます。一回 30 分で、入れ替わります。 展示のみの無料参加者の方も、参加可能です。

企画にて採択可否を判定し、メールでお知らせします。

採択されなかった場合でも、SPARJ HP に公開し、その後の意見交換に展開していくことができます。HP 掲載は、12 月末までの予定。

利用申込 <https://www.sparj.com/Plaza2025/TeianBooth.pdf>

3つ折りパーティション  
1.8mW x 1.8mH  
**提案ブース**  
展示来場の人(展示のみ参加の無料の方含む)、一緒に考えたいテーマを紹介  
ひとり10～20分 プレゼン。30分ごとに入れ替わり。  
B8ブースには、プロジェクターあり。持ち込みPC接続。  
申込は、右のQRコードから(無料)。採択可否は事務局で選り通知。  
採択されない場合でも、HPに掲載(12月末迄)するものもあり、人脈形成きっかけ可。

提案ブース 10月6日 現在			
	28日	29日	30日
B7	B7-1	エリシオン	B7-2
B8	B8-1	B8-2	B8-3
発表時間	12～19	9～19	9～16

この提案ブースの利用は、展示開催中でも受付予定、適時 HP に公開していきます。  
これも情報発信と採取、新たな人のつながり形成の試みのひとつです。お気楽にどうぞ、

## 5. ダブルキャンペーン

SparNews 読者(約 4,500 人)でない(S 番号をもっていない)新しい人を紹介ください。

**異なった視点の持ち主の場合、招待者、非招待者とも無料 定員枠あり、**

主旨からして、同一チームの方は除く。できたら別会社の知り合いの方。別会社でも同じチームで活動しているパートナー会社は、除く。逆に、S 会員と同じ会社でも、異なる業務を、している方は対象とする。

これまで 3 次元とは縁のなかった業務でも、これから可能性が出てきます。理系に限らず、経済、芸術、医療、ケアワーク、ゲームやアミューズメント、スポーツ、広告宣伝、出版、などの業界に広がってくるものと予測されます。いわゆる左脳の**理性**から右脳の**感性**の領域にも。学校教育も STEM から、A(art)を加えた、STEAM 教育の必要性が取り上げられて久しい。

その新しい人に今回の主旨を理解いただき、参加の旨、河村(koji@sparj.com)までメール連絡していただくようにして下さい。その時に「XX 氏(S 番号)の紹介による、」と注記するように依頼ください。そのメールをもって、この制度が適用されます。先着 80 組としますので、お早めに手続きください。

<https://www.sparj.com/Plaza2025/DoubleRev1.pdf>

## 6. 新たな人のつながりに、名札の活用

名札の下半分に、

イラストや写真

始めての人に、「何ですか、それ？」と聞かれて、

「実は……」と、一言、二言返す。会話のきっかけをつくる。会社や製品の宣伝ではなく、個人の“人となり”を知ってもらう。

横 6cm、縦 4 cmの紙にイラストを描いて持ってきて、受付で受け取る名札に貼り付けてください。

日本人は、自己主張が下手と言われている。奥ゆかしさ、思いやり、おもてなし、の良さを活かしながら、主張すべきところは、堂々と主張すべき。



高い方のファの声が目標



腰痛防止に、いいですよ

人を知るためには、まず相手に自分を知ってもらうのが必要かつ効果的。こんなささやかな試みですが、一歩踏み出してみませんか……

## 7. 3DGS 演習(2)

世界で、日本でも、大きな話題になっている、新しい3D採取と表現の手法」 **Gaussian Splats** の実技演習を、芝浦工業大学 中川研究室とSPARJ共催で、8 月 6 日に、同大学大宮キャンパスで実施しました。民間企業側 30 人の枠の数倍の申し込みが殺到し、多くの方に断らざるをえませんでした。2 回目となる今回は有料の SparPlaza2025 の 3 日目 10 月 30 日(木)の午後開催します。

今回も 30 名の枠で計画していますが、すでに、前回に定員オーバで断念された方で、ほとんど埋まっていますが、若干名の枠が残っています。SparPlaza2025 の会議参加(有料¥10,000)の方、追加料金なしで参加可能です。会議参加申込の時に、「3DGS演習(2)参加希望」と付記ください。数人の枠(後 6 人 10/11)しかございませんが、先着で受付ます。

案内文は以上、次ページ以降追加資料 一部更新追加「しています。

以上

本 pdf ファイル <https://www.sparj.com/SN/SnV01N16.pdf>







# SPAR Plaza 2025



## 「防災日本」を目指して

2025年10月28日(火)、29日(水)、30日(木)  
大田区産業プラザPIO (京急蒲田)

イラスト: 小林由加里(島根県庁)

	10/28(火) AM	10/28(火) PM	10/29(水) AM	10/30(木) AM
基調講演				
	原科享介 春日井市消防署	河田恵昭 関西大学 特別任命教授	志手一哉 芝浦工業大学 建築工学 教授	中村裕幸 Wood Info 社長
	災害時の初動対応における地図の重要性。全国災害時の救助・救援活動実務。	政府中枢部で、防災庁など組織設置指導。実行には、国民一人一人の自覚とネットワーク必要、	維持管理業務をデジタル化する「点群BIM」の開発。現地工事人手不足に、IT技術で支援。	山火事、土砂崩れなど、事故多発。防災、環境対策をビジネスの視点で解決提案、
交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発災直後の、人命救助にドローン</li> <li>・ゲームエンジンのエンジニアリングへ適用</li> <li>・防災向新センサー</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築Dx</li> <li>・自治体DxOpen</li> <li>・Pla3 (プラント3次元)</li> </ul>	
			3D新技術 (Gaussian Splats) 演習(その2)	



野原グループ株式会社



セイコーウェーブ



株式会社  
富士テクニカルリサーチ  
Fuji Technical Research



スパーポイントリサーチ  
Spar Point Research LLC

連絡先 : 河村幸二 koji@sparj.com

hp: <https://www.sparj.net>

2025/9/30

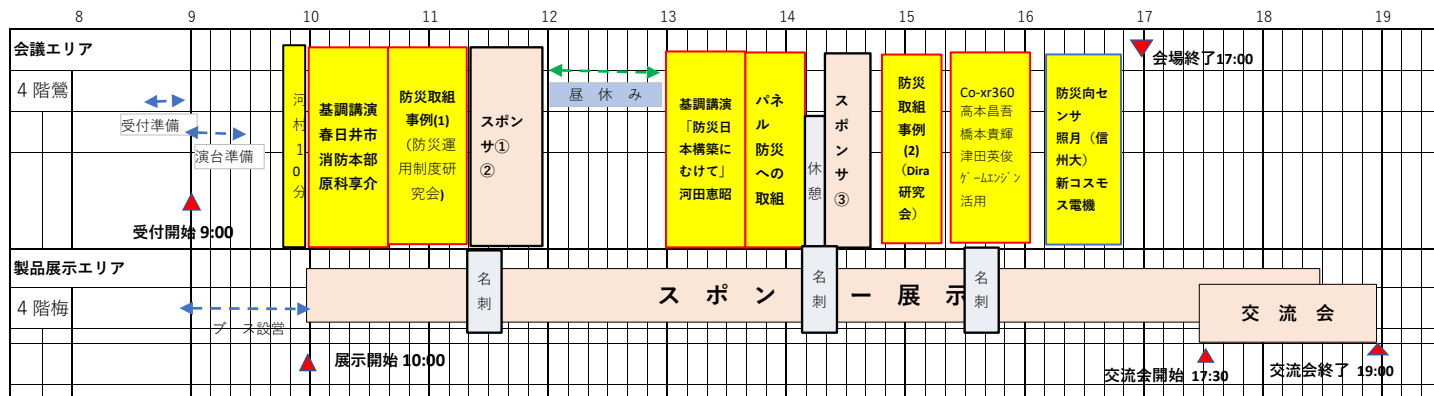
10月28日（火）

## SparPlaza 2025 タイムチャート

2025-10-6



日本・世界で災害多発、さらに過酷に防災対策待ったなし、3Dデータ大活躍！

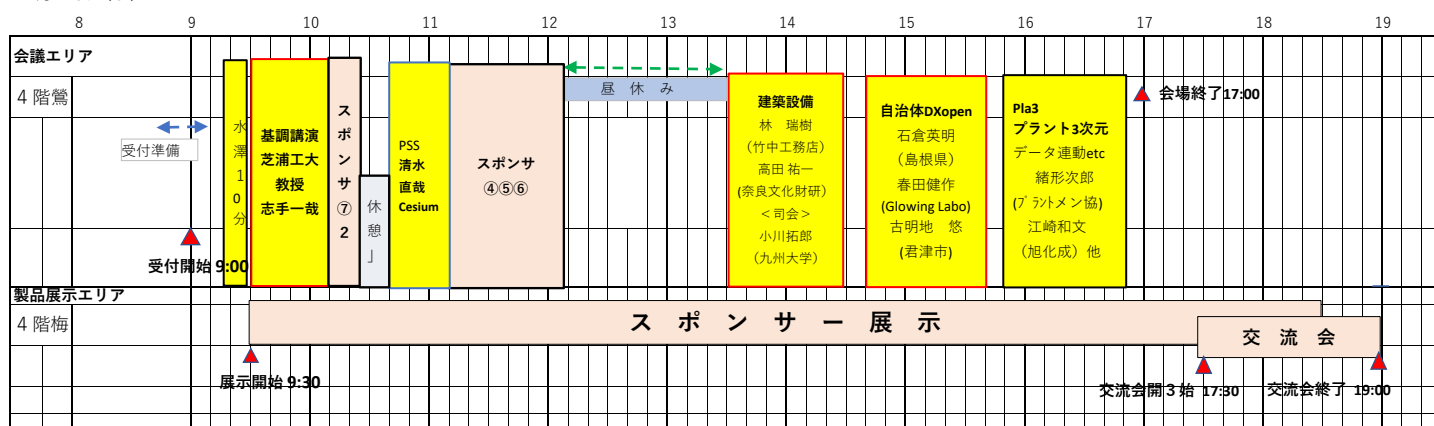


## スポンサータイム ①ニコントリプル ②ミルクル ③コダマコーポレーション

特記事項・河田先生は、天皇・皇后への進講 まさに日本を代表する防災専門学者の第一人者。石破氏と政府中枢に働きかけ。しかし国民一人一人の自覚と行動が必須、

- ・取組(2) 泉・原科・小栗チーム 発災直後の人命救助 実践。課題だらけ、官民挙げて協力の仕組み提言、
- ・防災センサー、とくに今後拡大するバイオ臭いセンサー。カイコの触覚を切り取って電子回路に、

10月29日（水）

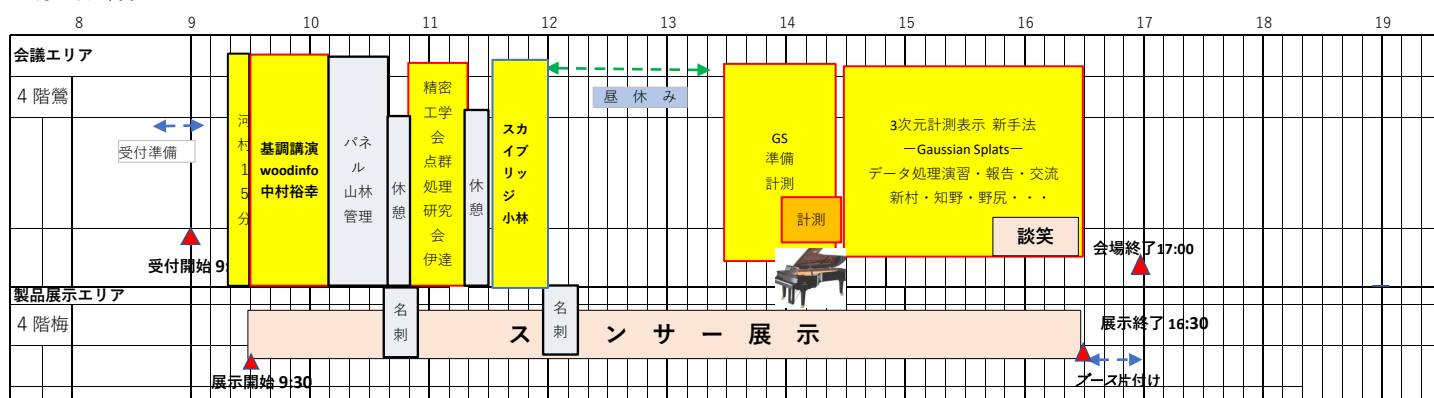


## スポンサータイム ⑦ エリジオン ④FTR ⑤野原HD ⑥セイコーウェーブ

特記事項・PSS (Pacific Spatial Solutions) 建築・まちづくり・防災など、世界標準の3Dデータ可視化エンジン「Cesium」

- ・建築 3D点群の有効活用、現地工事の人手不足対策 ITの力で、
- ・自治体Dx 小規模自治体のほうが、DX改革が進めやすいのでは、
- ・Pla3 中小のプラントにフォーカス。エンジ・保全データ連動、設計・制作・工事・データ連動の課題

10月30日（木）



代表：河村幸二・080-5504-7429 koji@sparj.com、事務局：水澤久夫・090-7900-1196 mejiro2355@outlook.jp

特記事項・山火事、土砂崩れなど、山林荒廃に起因する事故増加。環境問題への影響も大きい。山林管理・開発をビジネスとして成立する手法。

- ・精密工学会 点群処理研究会 伊達宏昭委員長が、最近の各大学での研究動向を紹介
- ・スライブリッジ 小林氏 ドローンによる3D採取で設備点検、3DGSなどのツールも活用
- ・世界で、日本で、利活用が急速に広がる3D採取と表示の新手法 GS (Gaussian Splats) 実技演習の第2段。なにせ極めてリアルな画面が簡単に。定員制、残席わずか。申込先着順 (10/6現在)。



## Rev 1

机 50 イス150

出入口

搬出入口

ステージ

演台

B1

Nikon

Trimble

B2

Mirukuru

B3

KODAMA CORPORATION

B4

Fujii Technical Research

講演後  
名刺交換

● マーク 展示概要登録済

B5

INOHARA

野原グループ株式会社

B6

セイコーウェーブ

B7

ELYSIUM

B8

提案ブース

提案ブース 10月5日 現在			
	28日	29日	30日
B7	B7-1	エリジオン	B7-3
B8	B8-1	B8-2	B8-3

つ折りパーティション  
8mW x 1.8mH

## 提案ブース

展示来場の人(展示のみ参加の無料の方含む)、一緒に考えたいテーマを紹介

ひとり10～20分 プレゼン。30分ごとに入れ替わり。

B8ブースには、プロジェクターあり。持ち込みPC接続。

申込は、右のQRコードから(無料)。採択可否は事務局で選bi通知。

採択されない場合でも、HPに掲載(12月末迄)するものもあり、人脈形成きっかけ可。

